

夢追い塾同窓会 3期 みよし会 2月例会報告 環境問題を考える「北九州市環境ミュージアム」見学

「みよし会」は2月の例会で、「環境ミュージアム」を見学して、環境問題について学習を行った。

地球環境問題や北九州市がかかって経験した公害克服の歴史、身の回りのエコ、市民、企業等による活動を「見て、触れて、楽しみながら」学んだ。
詳細は下記のとおりです。

○実施月日 平成30年2月24日(土)午後2時30分～

○参加者(順不同、敬称略)

赤木博、坪根幸子、永吉和幸、田中眞弓、高城泰男、樺沢敬視、定平育子、貞光文江、江崎芳子、斎藤泰英、今井由子、畑美根子、三木良子、小松良子(14名)

○説明者 環境ミュージアムガイド 宇都宮さん

○見学内容

当日は14名が参加して、環境ミュージアムの正面玄関で、床の地図や写真を使って北九州市の自然や魅力について紹介され、第一ゾーンでは、1901年の官営八幡製鉄所創業から工業都市として歩んできた1世紀にわたる歴史の説明、第2ゾーンでは公害克服の歴史の紹介、第3ゾーンでは地球環境問題を学び、第4ゾーンでは身近なエコの紹介と循環型社会の説明を受け、第5ゾーンで環境未来都市北九州市の紹介を受けた。

エコハウスでは、家庭から排出されるCO₂を抑えるためのアイデアを学んだ。

環境ミュージアムには、私たちの生活に密着した環境問題に関する展示が多くあり、公害克服の歴史や地球環境問題など総合的に環境を学ぶことが出来た。

